無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口に修理をご依頼ください。

お客さま	ご芳名　　様	
	ご住所	
販売店	店名	扱者印
	住所	
	電話番号	
お買い上げ日	平成　年　月　日	

製品名	【BL認定品】	
	FR-5501RN-BL	FH-5514AFE-RT
	FR-5501RN-G	FH-3614AFE-RT
	FR-3601RN-BL	FH-2814AFE-RT
	FR-3601RN-G	
	FR-2801RN-BL	
	FR-2801RN-G	
	【BL認定品以外】	
	FR-5501RNH-G	FH-5514AFE-RTH
	FR-3601RNH-G	FH-3614AFE-RTH
	FR-2801RNH-G	FH-2814AFE-RTH

〈保証対象部分・保証期間〉

1．保証対象部分：機器本体（リモコン含む）＜乾電池は対象外＞
2．保証期間：お買い上げ日より1年間（BL認定品は2年間）。但し、下記部品については別途以下の年数を保証いたします。
　熱交換器・機器本体内の電装基板･･･5年間

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社窓口が無料修理致します。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（1）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（2）お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
（3）建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
（4）火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
（5）水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
（6）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
（7）工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
（8）業務用（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等）でご使用になった場合。
（9）機器に表示してある以外の使用電源（電圧・周波数）でご使用になった場合。
（10）温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
（11）本書のご提示がない場合。
（12）本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者　株式会社ノーリツ　神戸市中央区江戸町93番地

■お客さまへ
1．この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2．本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
4．この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

修理・点検・商品についてのお問い合わせは･･･

株式会社ノーリツ コンタクトセンター　通話料金無料　**0120−911−026**

携帯電話からのお問い合わせは･･･　0570−064−910（通話料がかかります）

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって番号をお選びください。

1 修理の受付・故障に関するお問い合わせ
■ 修理受付センター
365日24時間 修理受付
※修理訪問は日中、地域により休日有り
FAX 078−928−4831

2 有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ
■ 点検センター
【受付時間】※土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く
〈平日〉9：00〜17：30

3 商品に関するお問い合わせ・その他
■ お客さま相談センター
【受付時間】※年末年始を除く
〈平日〉　9：00〜18：00
〈土曜・日曜・祝日〉9：00〜17：00
FAX 078−921−5656

個人情報の取り扱いについて
■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせ対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳格に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、ノーリツグループのサービス向上や製品開発等に利用させていただきます。■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。(1)修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合(2)補修保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合(3)法令等にもとづく場合　■お客さまご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止等に関しては、弊社総務部 個人情報担当（TEL 078-391-3361 受付時間/平日9:00〜17:00）にご連絡願います。

(200514)

II - 1

NORITZ

ファンコンベクター

取扱説明書（保証書付）

製品名

FR-5501RN-BL	FH-5514AFE-RT
FR-5501RN-G	FH-5514AFE-RTH
FR-5501RNH-G	FH-3614AFE-RT
FR-3601RN-BL	FH-3614AFE-RTH
FR-3601RN-G	FH-2814AFE-RT
FR-3601RNH-G	FH-2814AFE-RTH
FR-2801RN-BL	
FR-2801RN-G	
FR-2801RNH-G	

まずはじめに
ごあいさつ 2
こんなことができます 2
必ずお守りください（安全上の注意） 3

ご使用前に
各部のなまえとはたらき 5
初めてお使いになるときは 7
時計をあわせる 8

暖房運転 9

より便利に
入タイマー 10
切タイマー 11
おやすみ運転 12
操作ロック 13

必要なときに
日常の点検・お手入れ 14
長期間使用しないとき 15
凍結予防について 16

困ったときは
故障・異常かな?と思ったら 17
アフターサービス 18

ご参考に
主な仕様 19
初期設定一覧 19
無料修理保証書 裏表紙

SFB801J①
Tウ37-01

1．取扱説明書

取扱説明書

FH-5514AFE-RT	FH-5514AFE-RTH	6004943142274	6004943142275
FH-3614AFE-RT	FH-3614AFE-RTH	6004943142271	6004943142272
FH-2814AFE-RT	FH-2814AFE-RTH	6004943142268	6004943142269

01

まずはじめに

ごあいさつ

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- 保証書（裏表紙）は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

絵表示の説明

しくみ　ファンコンベクターのしくみ　　注意　ご注意ください
ヒント　使いかたのヒント

まずはじめに

こんなことができます

暖房運転 (☞P9)

温風でお部屋をあたためます。

入タイマー (☞P10)

設定時刻になると、自動的に運転を開始します。

あたたかいお部屋でおめざめ。

切タイマー (☞P11)

設定時間がたつと、自動的に運転を停止します。

安心してお出かけできます。

※おやすみタイマーとしても使えます。

おやすみ運転 (☞P12)

約5時間たつと、自動的に運転を停止します。

あたたかい状態で眠れます。

操作ロック (☞P13)

スイッチ操作をできないようにします。

お子さまがいたずらしたり、誤ってスイッチを押したりしても作動しないように設定できます。

まずはじめに

必ずお守りください（安全上の注意）

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、次のような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠警告

異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震、火災などの緊急の場合は、運転スイッチを「切」にして電源プラグを抜く

必ず守る

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(P17)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店または、弊社窓口に連絡する

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

必ず守る

電源プラグのホコリは定期的に取る

ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ず守る

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

禁止

感電、ショート、火災の原因になります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

分解禁止

思わぬ事故や故障の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器のまわりに置かない、使用しない

禁止

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

温風を長時間、体に当てない

禁止

低温やけどの原因になります。
(特にお子さまやお年寄り、体の不自由な方、お酒や睡眠薬を飲まれた方が使用する場合には、まわりの人が注意してあげることが必要です)

⚠注意

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

必ず守る

水をかけたり、上に乗ったりしない

禁止

水が内部に入ると、感電や故障の原因になります。
また、本体の上に乗ると思わぬ事故の原因になります。

（つづく）

必ずお守りください(安全上の注意)

(つづき)

⚠注意

温風吹出口に指や棒を入れたりふさいだりしない

回転物注意

ファンが高速で回転しているため、やけど・ケガ・故障の原因になります。(特に小さなお子さまのいるご家庭はご注意ください)

乾燥室・温室・飼育室など、特殊な場所に設置しない

禁止

植物が枯れたり、動物が死亡する原因になります。

温風吹出口の前に物を置いたり、温風吹出口に紙・布・異物などを入れたりしない

禁止

やけどや機器故障の原因になります。
また、温風が床面に滞留して、床やじゅうたんなどの変色・ひび割れの原因になります。

動植物に温風・送風を直接当てない

禁止

動植物に悪影響を及ぼす場合があります。

食品・動植物・精密機械・美術品の保存などに使用しない

それらの家財や商品の品質が低下する原因になります。

毛足の長いじゅうたん・クッションフロアー・その他熱で変色しやすい床面で使用する場合は、熱に強いマットなどを敷く

必ず守る

熱により、じゅうたんの毛足やクッションフロアーなどが変色する原因になります。

使用中や使用後しばらくは、温風吹出口付近に触れない

接触禁止

やけど予防のため。

機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ず守る

やけど予防のため。

子供を機器の周囲で遊ばせない

禁止

思わぬ事故の原因になります。

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く

電源プラグを抜く

ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

ぬれ手禁止

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。
※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

感電注意

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし、「:」のみの点灯になります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する(P16)

暖かい地域でも、熱交換器や温水配管の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

この機器の純正部品以外は使用しない

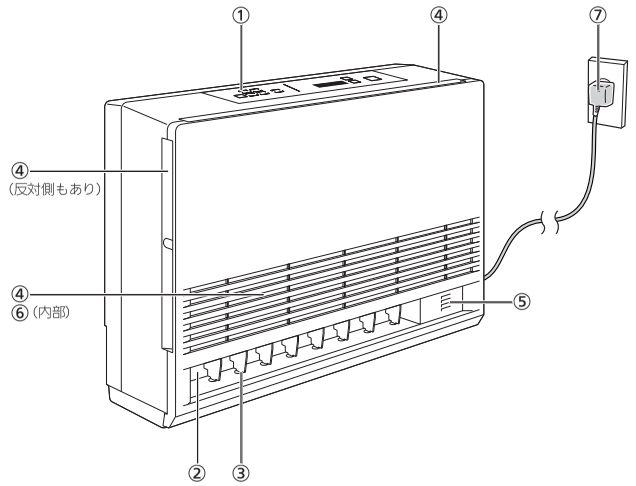
思わぬ事故の原因になります。

本体やエアフィルターをお手入れする際は、酸やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を使用しない

変色したり、部品が変形・破損する原因になります。

各部のなまえとはたらき-1

機器本体



① **操作部**
(☞P6)

② **温風吹出口**

③ **風向き調節羽根**
左右の風向きは、この羽根を動かして調節してください。

④ **吸込口(前面、上面、側面)**
室内の空気を吸い込みます。

⑤ **室温センサー**
室温を検知します。

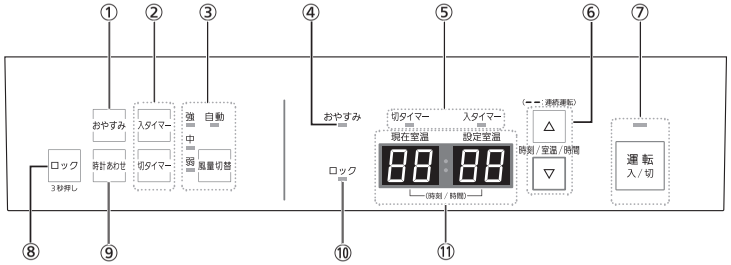
⑥ **エアフィルター(内部)**
空気中のホコリが機器に入らないよう、フィルターでキャッチします。(☞P15)

⑦ **電源プラグ**
機種により電源コードの形状が異なります。

各部のなまえとはたらき-2

操作部

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



① **おやすみスイッチ**
おやすみ運転の設定・解除に。(☞P12)

② **入タイマースイッチ**
入タイマー運転の設定・解除に。(☞P10)

切タイマースイッチ
切タイマー運転の設定・解除に。(☞P11)

③ **風量切替ランプ**
設定中の風量のランプが点灯します。

風量切替スイッチ
風量を切り替えます。(☞P9)

④ **おやすみランプ**
おやすみ運転中、ランプが点灯します。

⑤ **切タイマーランプ**
- 切タイマー運転中、ランプが点灯します。
- 切タイマー時間が未設定の場合、ランプが点滅します。

入タイマーランプ
- 入タイマー運転中、ランプが点灯します。
- 入タイマー時刻が未設定の場合、ランプが点滅します。

⑥ **設定スイッチ**
- 現在時刻の設定に。(☞P8)
- 室温の設定に。(☞P9)
- 入タイマー時刻の設定に。(☞P10)
- 切タイマー時間の設定に。(☞P11)

⑦ **運転スイッチ・ランプ**
- 暖房運転の「入」「切」に。(☞P9)
- 運転中、ランプが点灯します。
- 運転停止中、ランプが消灯します。

⑧ **ロックスイッチ**
操作ロックの設定・解除に。(☞P13)

⑨ **時計あわせスイッチ**
現在時刻の設定に。(☞P8)

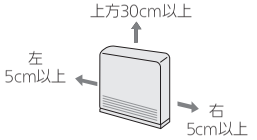
⑩ **ロックランプ**
ロック中、ランプが点灯します。

⑪ **表示部**
- 運転中:現在室温／設定室温を表示します。
- 停止中:時刻／時間を表示します。
- 切タイマ運転中:運転「切」までの残時間を表示します。
- 入タイマ予約中:運転「入」までの残時間を表示します。
- おやすみ運転中:運転「切」までの残時間を表示します。

初めてお使いになるときは

1 機器の周囲を確認する

- 右図の距離以上、壁や棚から離して据え付けられているか確認してください。(壁への取り付けの場合、機器下は20cm以下)
- 温風の吹き出し方向に障害物を置いていないか確認してください。



★ヒント
- 設置は販売店に依頼してください。

次の場所では使用しない

【故障や変色の原因になります】
- 直射日光があたる場所
- ホコリ、湿気、金属粉の多い場所
- スプレーや化学薬品を使う場所

【室温センサーが熱の影響を受け、実際の室温表示にならなかったり、部屋が暖まらなかったりする原因になります】
- 電気カーペットや温水カーペットの上
- 直射日光が直接あたる場所

注意
- 水気の多いところに据え付けるときは、アースだけでなく、万一漏電したときの感電防止のために漏電遮断器の取り付けが必要です。くわしくは販売店または、弊社窓口にご相談ください。
- アースが断線していたり、外れていないか確認してください。

2 電源プラグを電源コンセントに差し込む

お知らせ
- 暖房時、窓にはカーテンをひくなどして寒気の流入を少なくしてください。また、窓や出入り口は必要時以外は開けないようにしてください。
- エアフィルターの目づまりは風の流れをさまたげ、暖房効果を低下させます。1週間に1回程度、掃除してください。(☞P15)

時計をあわせる

手順

1 運転スイッチ「切」中に、時計あわせスイッチを押す

» しくみ
- 時計表示になり、点滅します。（24時間表示）

2 設定スイッチで、現在時刻を設定する

（例：16時20分）

» しくみ
- 一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

3 時計あわせスイッチを押す

ここのみ点滅

【時計あわせ完了】

» しくみ
- 約90秒そのままにしても設定完了します。

暖房運転

温風でお部屋をあたためます。

手順

1 運転スイッチを「入」にする

表示例

- 温水温度が充分に上がったら、温風が出てきます。

» しくみ
- 運転ランプ点灯。
- 機器に表示する現在室温と、実際の室温とは、必ずしも一致しません。（機器の正面右下にある「室温センサー」で室温を測っているため、部屋全体の室温とは異なる場合があります）

2 室温を設定する

- 10℃～30℃（1℃刻み）、または「ー－」（連続運転）の設定ができます。（30℃の状態でさらに △ を押すと、「ー－」（連続運転）を表示します）

» しくみ
- 一度押すごとに1℃ずつ、押し続けると連続して変わります。
- 設定室温は記憶します。
- 停電したり電源プラグが抜けたりすると、設定室温はリセットされます。
- 「連続運転」は、室温に関係なく連続して運転します。（安全のため、室温が約40℃になれば運転を停止します）

3 風量を設定する

- 「自動」：設定室温になるように、風量を自動的に切り替えます。
  「強」「中」「弱」：一定の風量で運転します。

» しくみ
- 押すごとに、「自動」→「強」→「中」→「弱」→「自動」･･･と切り替わります。
- 風量は記憶します。

■ 停止したいとき

運転スイッチを「切」にする

» しくみ
- 運転ランプ消灯。
- 時計表示に戻ります。

お知らせ

- 運転中、室温が「設定温度+約2℃」まで上がると、運転を停止します。
  室温が下がると、運転を再開します。

より便利に

入タイマー

設定時刻になると、自動的に運転を開始します(時刻設定)。

準備

現在時刻があっていることを確認する

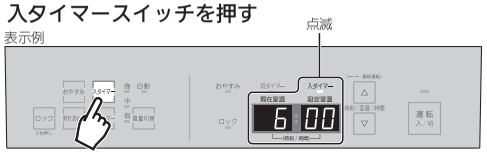
注意
- 時計あわせをしていない場合は、入タイマーの設定ができません。

しくみ
- 運転スイッチ「入」「切」に関係なく設定できます。

手順

1 入タイマースイッチを押す

表示例



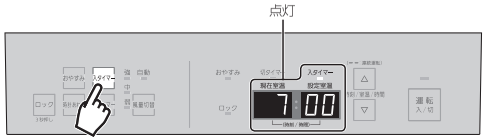
しくみ
- 前回の設定時刻を表示します。
- 停電したり、電源プラグが抜けたりすると
  ・設定した時間はリセットされます。
  ・入タイマー設定中の場合、入タイマーは解除されます。

2 設定スイッチで、開始時刻を設定する

(例：7時)

しくみ
- 一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。
- 変更した時刻は記憶しています。

3 入タイマースイッチを押して確定する



【入タイマー設定完了】

しくみ
- 運転中に設定した場合は、運転が停止します。

■ 解除したいとき

入タイマースイッチを押す

しくみ
- 入タイマーランプ消灯。
- 時計表示に戻ります。
- 運転スイッチを「入」にしても解除できます。

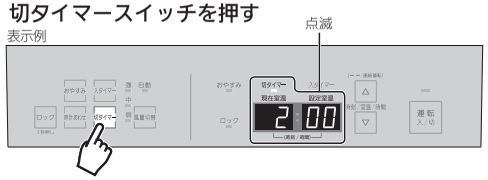
切タイマー

設定時間がたつと、自動的に運転を停止します(残時間設定)。

手順

1 切タイマースイッチを押す

表示例



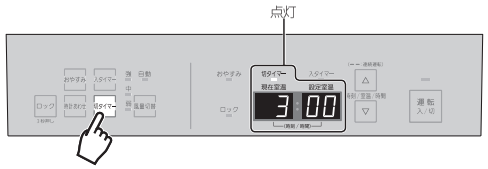
しくみ
- 運転スイッチ「入」「切」に関係なく設定できます。
- 前回の設定時間を表示します。

2 設定スイッチで、運転を停止するまでの時間を設定する

(例：3時間後に停止)

しくみ
- 一度押すごとに30分ずつ、押し続けると連続して変わります。
- 30分～9時間で設定できます。
- 変更した時間は記憶しています。

3 切タイマースイッチを押す



【切タイマー設定完了】

しくみ
- 運転停止中に設定した場合は、運転を開始します。

しくみ
- 残時間は30分ごとに減っていきます。
- 設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。(切タイマーランプが消灯し、時計表示に戻ります)

■ 解除したいとき

切タイマースイッチを押す

しくみ
- 切タイマーランプ消灯。
- 温度表示に戻ります。
- 運転スイッチを「切」にしても解除できます。

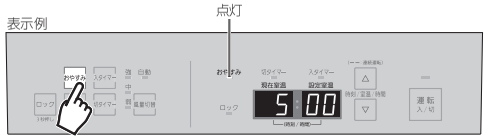
おやすみ運転

5時間たつと、自動的に運転を停止します。

手順

1 運転中、おやすみスイッチを「入」にする

表示例



しくみ
- 自動的に設定温度と風量を下げていきます。
- 残時間は30分ごとに減っていきます。
- おやすみ運転中に停電したり、電源プラグが抜けたりすると、おやすみ運転は解除されます。
- おやすみ運転による運転時間は、約5時間です。(変更できません)

【約5時間後、停止】

しくみ
- 時計表示に戻ります。
- おやすみランプ、運転ランプ消灯。

■ 解除したいとき

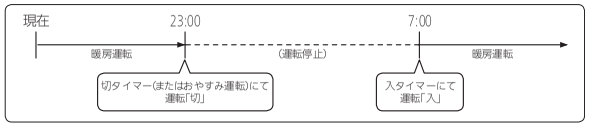
おやすみスイッチを「切」にする

しくみ
- おやすみランプ消灯。
- 温度表示に戻ります。
- 運転スイッチを「切」にするまで暖房を続けます。

組み合わせ設定

※時間は例です。

- できる組み合わせ
  切タイマー(または、おやすみ運転)で停止させ、入タイマーで運転開始させる組み合わせ



- できない組み合わせ
  入タイマーで運転開始させ、切タイマーもしくは、おやすみ運転で停止させる組み合わせ

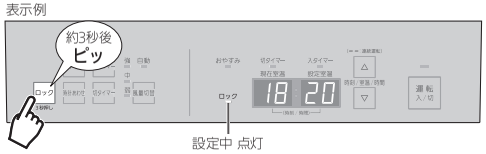
操作ロック

お子さまのいたずらや、誤作動の防止に。

手順

1 ロックスイッチを「ピッ」と音が鳴るまで(約3秒間)押す

表示例



しくみ
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。
- 操作ロック中は、操作ロック解除・運転スイッチ「切」以外の操作はできません。

■ 解除したいとき

ロックスイッチを「ピッ」と音が鳴るまで(約3秒間)押す

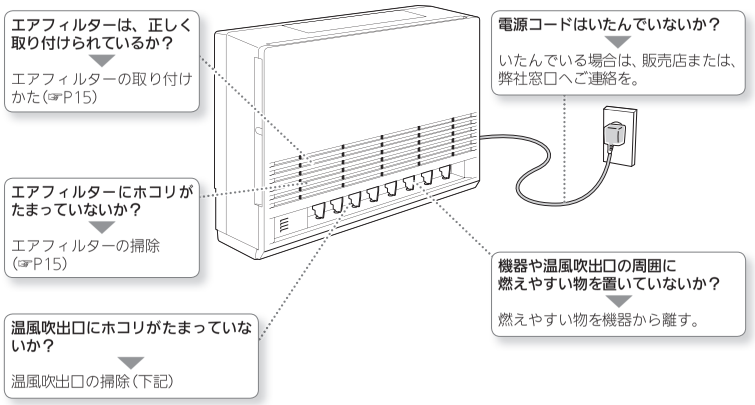
しくみ
- ロックランプ消灯。
- 停電したり、電源プラグが抜けたりすると、操作ロックは解除されます。

必要なときに

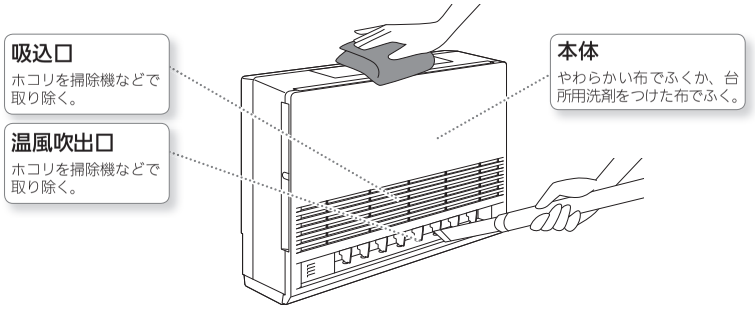
日常の点検・お手入れ

⚠注意	❗ 機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう やけど予防のため。
お願い	本体やエアフィルターをお手入れする際は、酸やアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を使用しない。 変色したり、部品が変形・破損する原因になります。

点検（使用するたびに）

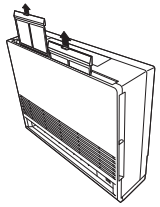


お手入れ（1か月に1回以上）



エアフィルターの掃除（1週間に1回程度）

1 エアフィルターを取り出す（2枚）

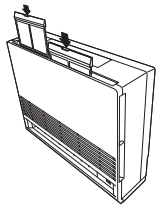


2 ホコリを掃除機で吸い取る

汚れがひどい時は水で軽く洗い、日陰でよく乾かす。

※火気によるエアフィルターの乾燥は絶対にしないでください。
※エアフィルターを物に当てて水をきるなど手荒く扱うと、エアフィルターの破損の原因になります。

3 元どおり取り付ける



※エアフィルターを外したままで運転しないでください。
内部の汚れがひどくなり、効率が悪くなります。

必要なときに

長期間使用しないとき

1 運転を停止し、ランプがすべて消灯していることを確認してから、電源プラグを電源コンセントから抜く

【凍結のおそれがある場合】
- 気温が下がると自動的に暖房回路の凍結予防をする暖房用熱源機の場合は、ファンコンベクターの電源プラグを入れておいてください。
- 気温が下がっても自動的に暖房回路の凍結予防をしない暖房用熱源機の場合は、暖房水として不凍液を入れておいてください。

2 本体の外装を掃除する（☞P14）

3 エアフィルターを掃除する
掃除後、元どおりに取り付ける。

必要なときに

凍結予防について

冬期外気温が約0℃以下になると、熱交換器や温水配管の水が凍結し、破損することがあります。
配管や器具が破損すると、水漏れにより多大な被害を引き起こしますので、必ずシステムにあった凍結予防策をおこなってください。

- 気温が下がると自動的に暖房回路の凍結予防をする暖房用熱源機の場合は、ファンコンベクターの電源プラグを入れておいてください。室温が約5℃以下になると弁が開き、暖房水が循環して凍結を予防します。
  （凍結予防がはたらくと、停止時に本体から通水音がする場合があります）
- 気温が下がっても自動的に暖房回路の凍結予防をしない暖房用熱源機の場合は、暖房水として不凍液を使用することで凍結が予防できます。この場合はファンコンベクターを操作する必要はありません。（停電時および長期不在時でも安心です）
  不凍液の注入は、必ず販売店にご依頼ください。
- 暖房用熱源機の凍結予防については、暖房用熱源機の取扱説明書をご覧ください。

困ったときは

故障・異常かな？と思ったら

こんなときは	こんなことが考えられます	参照ページ
運転スイッチを押しても、表示部に何も表示しない	停電していませんか？	
	ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	**下記※**
	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	
	操作ロックがかかっていませんか？	P13
温風が出ない	暖房用熱源機が正常に運転していますか？	**熱源機の取扱説明書を参照してください。**
	冷風防止機能により、温水温度が充分に上がるまで温風が出ないしくみになっています。	
途中で停止する	機器の周辺に充分な距離が設けられていますか？	P7
	エアフィルターにホコリやゴミが詰まっていませんか？	P15
	切タイマー運転やおやすみ運転を設定していませんか？	P11,12
	運転中、室温が「設定温度＋約2℃」まで上がると運転を停止します。	
あたたまらない あたたまりにくい	設定温度が低くないですか？	P9
	窓や戸が開いていませんか？	
	エアフィルターにゴミやホコリが詰まっていませんか？	P15
	部屋の広さと機器の暖房能力が合っていますか？	P19
	吸込口、温風吹出口が障害物でふさがっていませんか？	
	暖房用熱源機の温水温度設定は適切ですか？正常に運転してますか？	**熱源機の取扱説明書を参照してください。**
あたたまりすぎる	部屋の構造や機器の設置場所、外気温などによっては、設定室温以上になることがあります。（運転を停止したり、設定温度を下げたりしてみてください）	
	室温センサー（☞P5）に、すき間風や冷たい空気が常に当たっていませんか？	
操作部の現在室温と部屋の温度計の温度が異なる	機器正面右下にある室温センサーで室温を測っているため、部屋全体の室温とは異なる場合があります。	
運転開始後、しばらくすると風量が弱くなる	風量切替が「自動」の場合、設定室温になると自動的に風量を調節して、風量を弱くします。	
運転中または運転停止後に、本体から「ピシッ」という音がする	機器内部の部品が熱によって膨張・収縮するときの音です。	

※直らないときや不明な場合は、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

アフターサービス

サービスを依頼されるとき

P17の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

- 製品名：右側面に貼り付けてある銘板をご覧ください
- お買い上げ日：保証書をご覧ください
- 異常の状況：故障表示など、できるだけくわしく
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日

● 修理料金のしくみ ●

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 などで構成されています。

- 技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
- 部品代：修理に使用した部品代金です。
- 出張料：製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

保証について

この取扱説明書には保証書がついています。必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年(BL認定品は10年)です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

主な仕様

本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

製品名		FR-5501RN-BL FR-5501RN-G FH-5514AFE-RT	FR-5501RNH-G FH-5514AFE-RTH	FR-3601RN-BL FR-3601RN-G FH-3614AFE-RT	FR-3601RNH-G FH-3614AFE-RTH	FR-2801RN-BL FR-2801RN-G FH-2814AFE-RT	FR-2801RNH-G FH-2814AFE-RTH
電源		AC100V　50／60Hz					
標準暖房能力(kW)		5.5		3.6		2.8	
消費電力(50/60Hz)(W)		39／44		34／41		28／31	
風量(m^3/min)		8.5		7.0		5.0	
標準通水量(L/min)		2.5		2.0		2.0	
損失水頭	(kPa)	24	17.7	14	9.8	14	9.8
	(mH_2O)	2.4	1.8	1.4	1.0	1.4	1.0
騒音(dB(A))		43		39		32	
配管接続	入口管	CHMジョイント接続	M14ユニオン(フレアーナット付)	CHMジョイント接続	M14ユニオン(フレアーナット付)	CHMジョイント接続	M14ユニオン(フレアーナット付)
	出口管	CHMジョイント接続	M14ユニオン(フレアーナット付)	CHMジョイント接続	M14ユニオン(フレアーナット付)	CHMジョイント接続	M14ユニオン(フレアーナット付)
外形寸法(mm)		高さ430×幅600×奥行き180					
質量(kg)		9		8.5			

- 標準暖房能力とは、上記標準通水量(2.0L/min)によって得られる強風量時の能力(入口温水温度－吸込空気温度＝60°K)です。(FR-5501RN-BL、FR-5501RN-G、FR-5501RNH-G、FH-5514AFE-RT、FH-5514AFE-RTHは標準通水量2.5L/minです)
- 蒸気および85℃以上の温水では使用できません。
- 加湿器の取り付けはできません。
- 停止時の消費電力は約2Wです。

初期設定一覧

項目	初期設定
暖房の設定室温	20℃
風量切替	自動
入タイマーの時刻	6：00（午前6時）
切タイマーの時間	2：00（2時間）
時計	12：00（正午）